

○ 11月22日(水)

府立学校スクールミーティング(府立東舞鶴高等学校)
小中学校スクールミーティング(福知山市立桃映中学校)



○ 平塚 委員

京都府立東舞鶴高等学校は、第二次大戦後のシベリア抑留者が引き揚げられた日本でも歴史に残る地区に設置されています。その影響もあってか、地元の方々による戦争体験やシベリア抑留の講話を通じて“戦争を考える”といった取組は、他校には見られないものです。「平和の尊さ」を生徒自身が見聞きして考えていただきたいものです。また、今後も充実した英語教育やタブレットを活用した先進的な授業により、国際港湾都市の舞鶴で育まれる生徒の可能性が伸びることを願っています。

福知山市立桃映中学校では、「地域未来塾(まなび・みらいプロジェクト)」を設けられ、支援員の皆様が生徒の学習機会の提供と学習支援を行われており、文部科学省からも多大な評価を得ているとのことでした。また、生活環境づくりには「ふれあいプロジェクト」を通じて、地域総がかりで取り組んでおられることにも感じ入りました。教育は学校・教育関係者だけでなく、家庭・地域が一体となって進めていくことで、未来を切り拓く子どもたちを育むことにつながると 생각합니다。今後も地域の皆様や教育関係者をはじめ京都府教育委員会の協力と支援をお願いします。